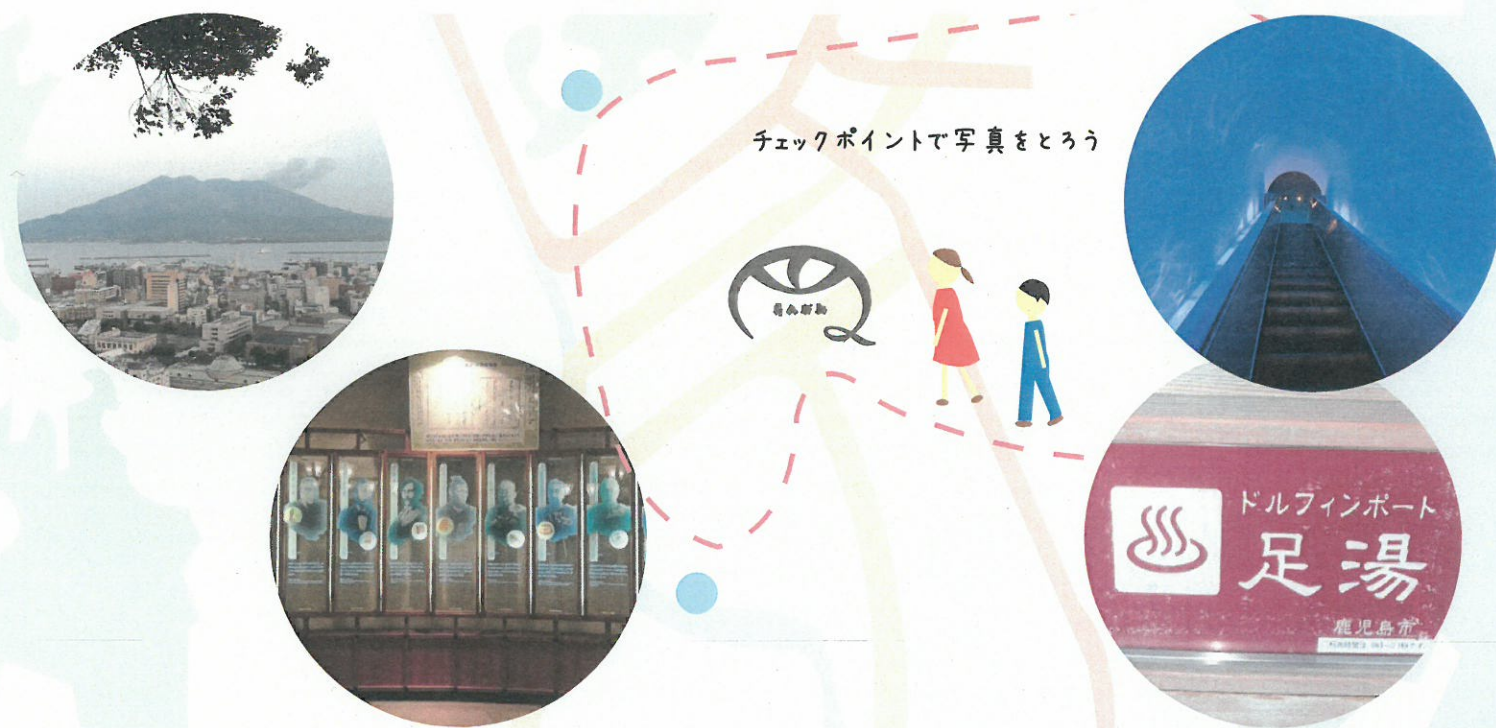


● ロゲイニングって？

地図に記されたチェックポイントを時間内に数多くめぐり、獲得した得点を競うスポーツ。今回はこのロゲイニングを次代の鹿児島を担う力と最新技術を駆使したイベント（平日開催も展望）として開催。そして、その発着点として広場を活用。

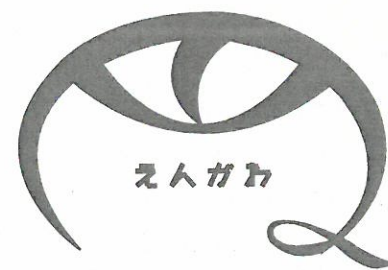


● ポイント

- 1 鹿児島大学を中心としたCOCと参加者が地図を作成。（アプリでDL）
- 2 参加者がポイント通過した証明として撮った写真をSNSへ投稿。
- 3 歩数を「健康ポイント」に換算（万歩計アプリ等との連携）し、天文館エリアでのみ、買い物使えるポイントとして利用可能。
- 4 「健康ポイント」を「誰が」「どこで」使ったかのデータを分析。

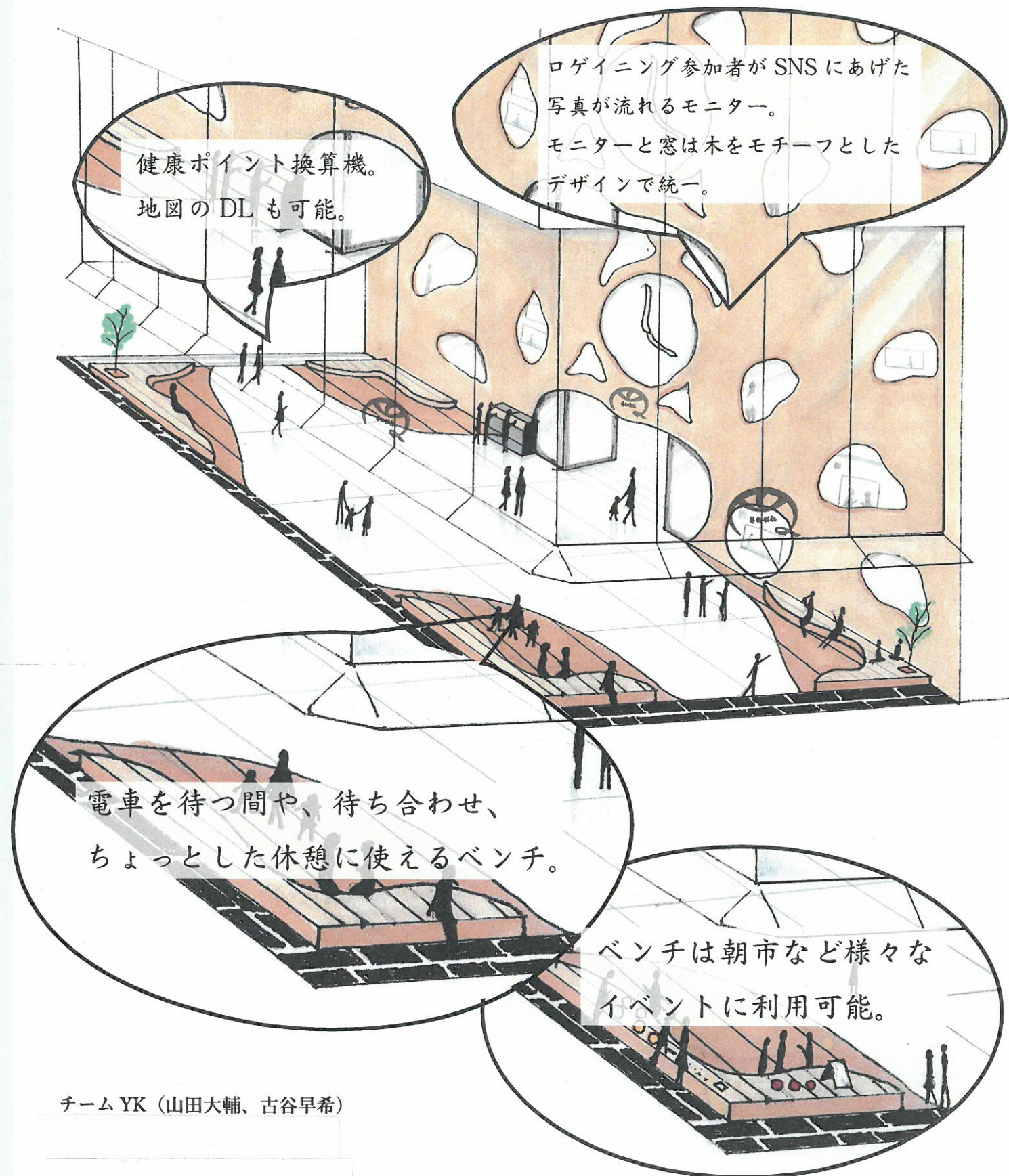
● 効果

- 1 若者目線で鹿児島の魅力再発掘。
- 2 県外や海外からの参加者の増加に貢献。
- 3 地元住民が健康になることで、自治体の保険財政改善。イベントの定期開催で天文館エリアに動線を誘致。
- 4 天文館エリアの店舗等のマーケティングに活用可。



えんがわ広場

鹿児島島の強い日差しと降灰から守る大きなガラスの覆いの下に縁側のような空間をデザイン。丸い木の温もりの中で人々の縁が繋がっていく。



チーム YK (山田大輔、古谷早希)